



2019年4月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク ア ラ イ ン
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 大 垣 内 剛
(コード番号：6173 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 小 林 寿 之
(TEL. 03-6758-5588)

業績予想と実数値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2019年2月22日に公表しました2019年2月期（2018年3月1日～2019年2月28日）の通期連結業績予想と実数値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、下記のとおり特別損失を計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社子会社である株式会社アームについて、重要性が増したため2019年2月期より連結の範囲に含めることといたしました。これに伴い、2019年2月22日に公表いたしました「投資有価証券の減損処理及び貸付金の貸倒引当金計上による特別損失の計上に関するお知らせ」に記載した投資有価証券評価損66百万円及び貸倒引当金繰入額20百万円について連結決算上相殺消去され、新たにのれん償却額29百万円を特別損失として計上することになりました。

2. 業績予想の修正について

2019年2月期 通期連結業績予想と実数値との差異（2018年3月1日～2019年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,736	百万円 195	百万円 199	百万円 31	円 銭 15.32
今回発表業績(B)	5,797	183	184	69	33.97
増減額(B-A)	60	△12	△14	37	
増減率(%)	1.1	△6.2	△7.4	121.9	
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	5,254	385	386	250	128.59

3. 差異の理由

当社子会社である株式会社アームについて、重要性が増したため2019年2月期より連結の範囲に含めたこと等に伴い、売上高が業績予想を上回り、営業利益及び経常利益が業績予想を下回ることであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1. 特別損失の計上については記載のとおり、投資有価証券評価損66百万円及び貸倒引当金繰入額20百万円について連結決算上相殺消去され、新たにのれん償却額29百万円を特別損失に計上し、業績予想を上回ることであります。

以上